

みちづ
「道連れ」

みず 　ただよ　　うきぐさ
1. 水に 漂　う　浮　草に

妳指著在水面漂游的浮萍說

おな　さだ　　ゆび　　さ
同じ定めと　指を指す　　妳與它相同命運

ことばすく　　め　　うる
言葉少なに　　目を潤ませて

妳很少言語，卻兩眼淚汪汪

おれ　　み　　うなづ　　まえ
俺を見つめて　　頷く　　お前

地凝視著我，點著頭

き　　き　　まえ　　みちづ
決めた　　決めた　　お前と　　道連れに

下定決心，下定決心了，與妳結成人生伴侶

はな さ うきぐさ
2. 花の咲かない 浮草に

未曾綻放花朵的浮萍

いつか み な とき ま
いつか 実の成る 時を待つ

等待到某個時候，總有一天會結果

さむ よふ さけ か
寒い夜更けは お酒を買って

在寒冷的深夜裏 買酒給妳

たま おご すがた
偶の奢りと はしゃぐ 姿に

為妳這偶爾一次的奢侈款待而雀躍

き き まえ みちづ
決めた 決めた お前と 道連れに

下定決心，下定決心了，與妳結成人生伴侶

ねな あすな うきぐさ
3. 根無し 明日無し 浮草に

無根 就像沒有明天的浮萍

つき やど ころ
月のしずくの 宿る頃

在晚上的露滴 停留的時候

ゆめ なか て もと
夢の中でも この手を求め

雖在夢裏，也需要妳的手

さぐ あ ちい ねいき
探し当てれば 小さな寢息

有探觸到，才能安心入眠

き き まえ みちづ
決めた 決めた お前と 道連れに

下定決心，下定決心了，與妳結成人生伴侶